

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直江津東中学校区すこやかネットワークだより

令和4年度 第9号
令和5年2月25日発行
<発行・編集>
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL : 025-543-2729
FAX : 025-543-4150
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

生徒指導特集

直東学園では、小中学生のよりよい人間関係づくりや、規律ある学校づくりを実現するために、今年度も引き続き以下の3点について、5校で共通理解を図り、連携しながら具体的な取組を進めています。

(1) リーダーシップ・フォロワーシップの育成

各学校とも学校行事や、児童会（生徒会）活動、清掃活動などを中心に、同学年だけでなく異学年でかかわり合う場面、一人一人が集団の一員としての役割を果たす場面を意図的に設定し、リーダーシップやフォロワーシップの育成に努めました。運動会、あいさつ運動、縦割り班活動、遠足、ボランティア活動などの様々な活動において、主体的にリーダーシップを取る姿、自分の役割をしっかりと行う姿、友達と協力する姿、低学年に優しく寄り添う姿などがたくさん見られました。

(2) 小中5校の一層の連携と切れ目のない生徒指導

生徒指導担当教員が集まる生徒指導推進委員会を開催し、子どもの現状や課題を情報共有するとともに、各学校における学年・学級経営の改善に生かしました。また、児童生徒を取り巻く環境や実態を話し合い、「直江津東中学校区 生活のきまり」の内容を確認しました。

(3) 「いじめ見逃しゼロスクール集会」の充実

11月22日（火）に、小学6年生と中学1年生の児童生徒が直江津東中学校に集まり、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。当日は、昨年同様、いじめ問題に対する課題を明らかにし、その解決のための「自校のアクションプラン」を各学校が発表しました。

また、県民運動「いじめ見逃しゼロキャラバン」の企画により、アルビレックス新潟チアリーダーズにお越しいただき、みんなで元気にダンスを行いました。

中学1年生がリーダーシップを発揮する姿、他校の6年生同士が一緒に活動する姿がたくさん見られました。中学校での良好な人間関係づくりにつながることを期待しています。



北諏訪小学校の取組

北諏訪小学校では、「相手の気持ちを考えて人とかかわる子」を目指しています。「振り返り」「価値付け」「よい姿の共有」を大切にしながら様々な活動に取り組んできました。

1. よりよい関わり方を学んだ全校 SSE

全校 SSE に年 2 回取り組みました。11 月は、各学級の児童の様子から「①悪口や暴力ではなく言葉で伝えよう②相手の表情や様子によく注目しよう」というテーマを取り上げました。教師による寸劇を見て学んだスキルを、学級ごとに自分たちでもロールプレイし、スキルの定着を図りました。子どもたちの振り返りでは、今後の自分を変えていこうとする前向きな姿が多く見られました。また、「分かってはいるけどできない…」という理想と現実を吐露してくれた子もいました。自分を見つめ、悩み、試行錯誤しながら、互いに気持ちの良い人間関係を結べるコツを学んでいます。

2. あいさつの花さかせようプロジェクト

1 月に、今年度最後の全校あいさつ運動に取り組みました。年間を通して、様々な場面・様々な人へのあいさつに焦点をあてながら、繰り返しあいさつ運動を実施してきましたが、最後はやはり、「自分からおはようのあいさつをする」この一番基本的な姿勢の確実な定着をめざし、活動に取り組みました。自分からあいさつした人数分貼れるシールを励みにし、学校中がたくさんのさわやかなあいさつであふれました。これまで、友達や先生に会っても素通りだった児童も「おはようございます！」と、元気にあいさつしている姿を随所に見ることができました。



保倉小学校の取組

みんなのために工夫 全力で楽しむ

例年、縦割り班での活動がいくつか予定されていますが、コロナ禍のため、遠足が中止、清掃活動も学級単位で行うなど、縦割り班の活動ができないことが続きました。それでも「何か楽しいことがしたい」、「下学年の子たちを喜ばせたい」と児童会の総務委員会が中心となってイベントを考えました。

○クリスマス集会

全校でゲームをしようと 11 月から準備を重ねてきましたが、12 月に入っての感染状況の悪化で、大勢が集まることができなくなりました。総務委員会は、よい知恵を生み出しました。体育館に集まって行うゲームや縦割り班で取り組む活動をなくし、学年ごとに班を作って校舎内を巡る活動に変更しました。活動中は、班のみんなで協力する姿が見られました。工夫を凝らした久しぶりのお楽しみイベントはたくさんの子どもたちを笑顔にしました。



この他にも節分鬼退治集会や、各委員会のお楽しみイベントも行いました。今の状況で「できないから止める」ではなく、「できないなら工夫してできることを行う」というポリシーによる、子どもたちのアイデアが光っています。参加する子どもたちも、そのイベントに全力で取り組んでいます。

そして、これらの活動後には必ず楽しかったことを振り返り、お互いのいいところを認め合ったり、ハートフルカードで感謝の気持ちを伝えたりしています。これが一人一人の自己肯定感につながり、「思いやりの気持ちをもつ保倉っ子」が育っています。

有田小学校の取組

有田小学校の今年度の重点課題は、「豊かな人間性・社会性の育成」です。その実現に向けて、次のような取組を行ってきました。

様々な人とかわり相手を思いやる子の育成

1. 縦割り班での交流活動

＜いろいろな人と協力する縦割り班活動＞

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、縦割り班活動を自粛する時間が長かったです。ようやく、2学期から本格的に活動に取り組むことができました。

常時活動として、縦割り班清掃に取り組んでいます。6年生がリーダーシップを取り、下学年に声を掛けながら、協力して清掃に取り組んでいます。

イベント活動として、1月の昼休みに縦割り班遊びを行いました。班の人と楽しく遊びながら交流を深めることができました。



2. 「ありペン・たーペン集会」を通して考える

今年度は、上学年と下学年に分けて、「ありペン・たーペン集会」を実施しました。

10月は、豊かな心部の先生方が劇を通して、音楽会に向けて鍵盤ハーモニカの練習が上手くいかない子に対してどんな言葉掛けをすることがよいのかを考えました。

11月には、生活委員会による劇を通して、大縄跳びの練習に「入れて」と言われたときに、どのような言葉掛けをすることがよいのかを考えました。その後、各学級で、いじめをなくしていくためにどんなことを頑張るかを考え、「いじめゼロ宣言」として表し、実践しています。



春日新田小学校の取組

春日新田小学校では、共感性と社会性、人間関係形成力の育成を目指し、縦割り班活動に力を入れて取り組んでいます。

1. いじめ見逃しゼロスクール集会

11月24日の校内のいじめ見逃しゼロスクール集会では、全校のみんなが気持ちよく過ごせる学校にするために、6年生が考えた「ちくちく言葉をなくそう！」の劇を全校で見合ったり、なかよし班ごとに「ふわふわ言葉」集めを行ったりしました。会の最後には、班ごとに集めたふわふわ言葉をハイタッチしながら伝え合い、笑顔あふれる温かい集会となりました。



2. 絆を深めるなかよし班活動

春日新田小学校では、常時活動として縦割り班清掃に取り組んでいます。清掃時には、6年生のリーダーを中心にそれぞれが自分のできることを時間一杯がんばっています。

また、学期に1回、なかよし班遊びやなかよし班読書を行っています。その他に、春にはなかよしウォークやなかよし班体力テスト、秋には絵画鑑賞会や音楽会など、様々な場面で触れ合ったりメッセージ交換をしたりして、なかよし班の絆を深め合ってきました。互いにがんばりを認め合ったり、友達の素敵なところを伝え合ったりできる温かな人間関係が育ってきています。



【なかよしウォークより】



【絵画鑑賞会の様子】

直江津東中学校の取組

今年度の生徒会スローガン「協和～共に築こう東中の絆～」の実現に向けて様々な取組を行っています。特に11月と12月には「いじめ見逃しゼロ強調月間」の取組として、専門委員会が様々な活動を展開しました。総務委員会は、いじめについて考える集会を企画し、動画を全校生徒で視聴しました。一人一人がいじめについて真剣に考える良い機会となりました。



1年生は学区の小学生と一緒に、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施。アルビレックスチアリーダーをお招きし、全員でチアダンスを踊りました。心と体が温まったところで輪を作り、いじめについて話し合いました。「楽しい活動をすることで、いじめがなくなるといいね」などといった意見が出ました。また、各委員会は、「いじめのない、笑顔が絶えない学校にしよう」とあいさつ運動やポスター作りを行い、意識を高めました。



生徒だけではなく教職員も週1回を基本に校内生徒指導部会を開催しています。各学年の生徒指導担当が集まり、学年の様子や生徒の現状を情報共有し、「いじめ見逃しゼロ」に向けて取り組んでいます。全校で「あったかい学校」をつくっていきます。

学園で実施したボランティア支援

今年度も各学校から学園事務局に数多くの学習支援ボランティアの要望がありました。

事務局員が行ったり、ボランティアに応じてくれる方を探したりしながら対応してきました。全ての要望に応えることはできませんでしたが、無理せず、できる範囲内で応援してきました。支援の内容を以下に紹介します。

○妙高自然の家（自然教室）

- 春日新田小・オリエンテーリング見守り
・壁掛けクラフトづくり手伝い
- 有田小・オリエンテーリング見守り
・秘密基地づくり手伝い

○保倉小 校外学習 三八の市見守り

○保倉小 持久走記録会見守り

○保倉小 スキー学習のコーディネート

○有田小 家庭科指導補助 ・裁縫・ミシン

○有田小 昔の遊び紹介



各学校がお願いしたボランティア活動

各学校では、それぞれで地域の方に様々なボランティア活動を依頼しています。

地域の子どものために、たくさんのご協力を感謝申し上げます。

- 読み聞かせ活動
- 米作り体験活動
- 野菜作り体験活動
- 地域探訪活動
- 冬囲い作業

